第５期富山市中心市街地活性化基本計画（案）に関するパブリックコメントにおけるご意見と市の考え方

第５期富山市中心市街地活性化基本計画（案）について、パブリックコメントを実施した結果、次のとおりご意見が寄せられましたので、それに対する市の考え方と併せて公表いたします。

意見募集期間　令和８年１０月２６日（月）から１１月１０日（火）まで
意見者数　２人
意 見 数　３件

No.	ご意見の要旨	ご意見に対する考え方
1	目標①の指標について、「まいどはやバス一日平均乗車数（人/日）」を追加してはどうか	「まいどはやバス」は、中心市街地の活性化や回遊性、交通利便性の向上を目的に運行している「地域コミュニティバス」でありますが、利用状況は、自家用車を利用できない高齢者や運行ルート周辺の地域住民による買い物等、日常生活での利用が多く、市内外からの来街者の回遊状況を的確に測ることは難しいと考えております。 また、「まいどはやバス」は、運行主体である（株）富山市民プラザにおいて、利用状況等により運行ルートが見直される場合があることから、本計画期間中に同一条件の下で利用実績を比較・検証することが難しい状況にあります。 こうしたことから、本計画では、中心市街地への来街状況や回遊状況をより幅広く把握できる指標として、第１期計画から設定している「市内電車一日平均乗車人数」を引き続き目標指標とし、各種取組の効果検証を行ってまいりたいと考えております。
2	街中には無料の駐車場が無く、中心地区を活性化するために第一ホテル跡地周辺や中央通りの空き地・空きビルなどを活用し１０００台規模の無料駐車場を整備してはどうか？	現在、富山駅周辺地区及び中心商店街地区を含む商業地区には、市営・民間合わせて 21,000 台以上の有料駐車場が整備されており、既存の駐車場を運営する民間事業者への影響が懸念されることから、ご提案の市による大規模な無料駐車場の整備は難しいものと考えております。
3	人通りが少ないシャッター通りやアーケード街に人を呼び寄せるため、幅２～２．５m程度の雨や雪でも走れるランニングコースを整備してはどうか？	中心商店街のアーケード通りは、誰もが自由に歩行できる市道となっております。現在、アーケード通りでは、雨天時に限らず、ウォーキングやランニングの場として日常的に多くの方に利用されているものと認識していることから、ご提案の新たにランニングコースを整備する必要性は低いものと考えております。